

第 20 期決算公告

2023 年 12 月 13 日

株式会社デファクトスタンダード

貸借対照表

(2023 年 9 月 30 日現在)

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	3,710,466	流動負債	2,680,936
現金及び預金	689,908	買掛金	1,169
売掛金	345,007	短期借入金	600,000
商品	2,091,286	未払金	143,819
貯蔵品	2,794	関係会社未払金	148,408
前渡金	127	未払配当金	1,600,083
前払費用	78,534	未払費用	79,293
未収消費税	208,017	未払法人税等	3,306
その他	368,250	前受金	45,839
貸倒引当金	△73,459	預り金	58,817
固定資産	700,549	その他	200
有形固定資産	328,293	固定負債	163,349
建物	519,774	資産除去債務	163,349
減価償却累計額	△209,533	負債合計	2,844,285
減損損失累計額	△268	(純資産の部)	
建物(純額)	309,971	株主資本	1,566,730
工具、器具及び備品	62,781	資本金	100,000
減価償却累計額	△44,916	資本剰余金	437,748
減損損失累計額	△212	その他資本剰余金	437,748
工具、器具及び備品(純額)	17,653	利益剰余金	1,028,981
建設仮勘定	668	利益準備金	25,000
無形固定資産	98,674	その他利益剰余金	1,003,981
ソフトウェア	22,154	繰越利益剰余金	1,003,981
ソフトウェア仮勘定	76,289	(うち当期純損失)	(△102,895)
商標権	231		
投資その他の資産	273,581	純資産合計	1,566,730
敷金	202,797		
繰延税金資産	57,800		
長期前払費用	7,386		
その他	5,597	負債純資産合計	4,411,016
資産合計	4,411,016		

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

- 1) この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しております。

- 2) 重要な会計方針に係る事項に関する注記
 1. たな卸資産の評価基準及び評価方法
 - (1) 商品
個別法による原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法）を採用しております。
 - (2) 貯蔵品
最終仕入原価法（貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法）を採用しております。

 2. 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産
定率法を採用しております。ただし、2016年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。
なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	15年
工具、器具及び備品	4～10年
 - (2) 無形固定資産
定額法によっております。

 3. 外貨建の資産の本邦通貨への換算基準
外貨建資産は、決算日の為替相場により円換算しております。

 4. 引当金の計上基準
貸倒引当金
債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権について個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

 5. 重要な収益及び費用の計上基準
当社の顧客との契約から生じる収益に関する主要な事業における主な履行義務の内容及び収益を認識する通常の時点は、以下のとおりであります。
リユース事業
ブランド、ファッション中古品を主とした中古品買取・販売事業及びその付随事業を行っております。商品販売については、商品の引渡又は発送時点において顧客が当該商品に対する支配を獲得し履行義務が充足されることから、当該商品の引渡又は発送時点で収益を認識しております。また、取引価格は、顧客との契約において約束された対価から、値引き及び返品等を控除した金額で算定しております。

 6. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
消費税等の会計処理
税抜方式によっております。